

MARINE SAFETY ADVISORY No. 03-26J

To: Owners/Operators, Masters, Crewmembers, Nautical Inspectors, Recognized Organizations

SUBJECT: ANCHOR WINDLASS MOTOR PROTECTION

Date: 20 February 2026

本船舶安全通達 (MSA) は、MSA 01-24 を差し替えるもので、弊局が公開している最新の関連調査報告書へのリンクと、事例を追加しています。

弊局は、弊船籍の船舶で発生した油圧式ウインドラスモーターの爆発事故に関する海事安全調査報告書を[発行](#)しています。

事故の概要は、アンカー操作中にウインドラスのブレーキが掛かった状態でウインチ駆動が作動していなかったにもかかわらず、チェーンが意図せず繰り出された。この結果、モーターが破壊的な故障を起こし、飛散した破片が船員に当たり、致命傷を負った。初期調査では、重大損傷が発生した際に破片を封じ込めるための適切な保護装置が取り付けられていなかったことが判明した。また、運航者は、こうした保護装置を設置するよう製造者が推奨していることを認識していなかった。

2009 年以降、油圧式ウインドラスモーターが破壊的な故障を起こす類似の事故が複数発生しており、その結果として重傷や死亡事故が発生。

アンカーウインドラスのモーターが重大な破損に至った事例:

- 外的な力によって装置に過負荷 (例: アンカーがパイプラインなどに引っ掛かる);
- 荒天時にウインドラスを操作 (例: 船体のピッチング中にアンカーを巻き上げ、チェーンに過剰張力);
- ウインドラス誤運用 (例: エンジンの補助なしに、チェーンだけで船体をアンカー側へ寄せる);
- 経年摩耗や劣化によるウインドラスの保持力低下。保持力信頼性を維持するため、認定整備業者による定期的な点検・整備が推奨される。

IACSは、船級協会が採用する基準として、ウインドラスの設計・製造・試験方法を扱う[統一要件 A3](#)「アンカーウインドラスの設計および試験」を発行しています。

ウインドラス操作時の事故を減らすため、弊局は船主および運航者に対し、次の点を強く推奨します:

- 船上に搭載されているウインドラスについて、設計・操作上の制約を理解し、荒天時の操作手順を十分に理解する必要がある。もし操作上の制約に疑義がある場合は、製造者へ直接確認;
- 最新の操作マニュアル、サービス情報、通達類に精通し、最新のガイダンス・インストラクションに従う;
- 油圧モーター周辺に適切な保護を設置する。必要な支援が必要な場合は、ウインドラスの製造者に問い合わせる。

本船舶安全通知は、毎年弊局によって審査され、特段の記載が無い限り、また置き換え、取り消しが無い限り、発行・更新から1年後に失効します。

MSA No. 03-26J

1/1

注) 本和訳はご参照頂き易い様に用意されたものでマーシャルアイランド海事局発行の公式文書ではありません。本和訳とマーシャルアイランド海事局発行の公式英語版内容に齟齬が生じた場合は常に英語版を正とします。